

エコアクション21

環境経営レポート



活動期間 2023年5月1日～2024年4月30日

作成日 2024年12月20日

目次

1. 環境経営方針
2. 事業の概要
 - 2-1 事業所名及び代表者名
 - 2-2 所在地
 - 2-3 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
 - 2-4 組織図
 - 2-5 事業活動の内容
 - 2-6 事業の規模
3. 対象範囲
 - 3-1 認証・登録範囲
 - 3-2 認証・登録対象活動
4. 環境経営目標
5. 環境活動計画、環境目標の実績、取組結果とその評価及び次年度の取組内容
 - 5-1 2023年度の運用結果と評価(取組期間:2023年5月～2024年4月)
 - 5-2 環境への負荷の自己チェック
 - 5-3 主要な環境活動計画の内容
 - 5-4 次年度の取組内容
6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無
 - 6-1 環境関連法規等の遵守状況
 - 6-2 違反、訴訟等の有無
7. 代表者による全体評価と見直しの結果
 - 7-1 全体評価
 - 7-2 見直し結果

1. 環境経営方針

環境経営方針

- 1 半導体・電子部品販売の業務活動に於いて、地球環境に配慮したクリーンな環境を保持することを目的に、特に産業系の分野に省エネルギー型のパワー半導体を提案販売する、地域に密着した企業を目指します。
- 2 事業活動に伴う環境への負荷を低減するために、目標を定めて環境保全活動を実施し、エネルギー関係費の削減に取り組めます。
特に次の項目は優先的に取り組めます。
 - 1) 省エネルギーに焦点を当て、二酸化炭素排出量の削減に努めます。
 - 2) 廃棄物の削減とリサイクルの推進に努めます。
 - 3) 節水に努めます。
 - 4) グリーン購入を推進します。
 - 5) 業務の有益な側面の改善に努めます。
- 3 当社の事業活動に適用される環境に関する法規制およびその他の要求事項を遵守します。
- 4 環境経営システムの継続的改善と維持管理に努めます。
- 5 環境経営方針は、公表し、全従業員に周知させます。

2023年4月30日 制定

シンワ電子株式会社
代表取締役社長

川口 裕子



Ssx シンワ電子株式会社
Shinwa Electronics Co., Ltd.

2. 事業の概要

2-1 事業所名及び代表者名

- ・シンワ電子株式会社
- ・代表取締役 川口 裕子
- ・法人設立年月日 1980年 6月 2日

2-2 所在地

- ・本社 〒257-0013 神奈川県秦野市曾屋903番-1

2-3 環境管理責任者氏名及び事務局連絡先

- ・責任者 営業部 高橋 健太
- ・事務局 営業部 高橋 健太
- ・連絡先 電話 0463-82-6615 FAX 0463-82-6562
E-mail: takahashi@sinwa-e.co.jp

2-4 組織図 2023年12月1日現在

組織図を図1に示す。

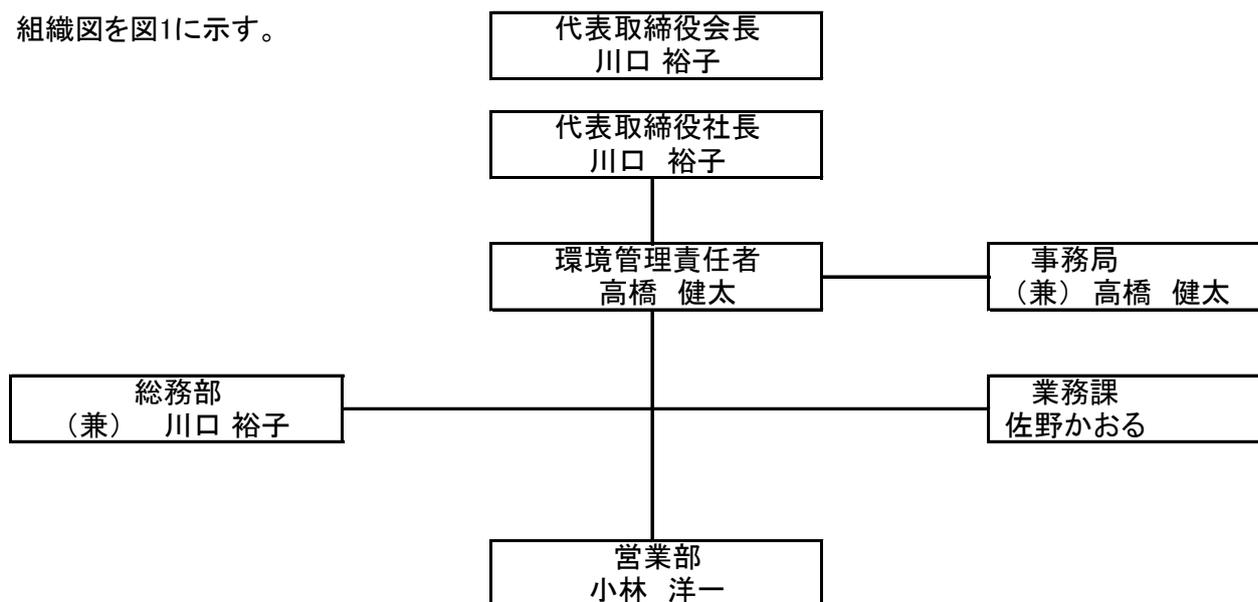


図1 組織図

環境経営システムに関する責任・権限を表1に示す。

表1 環境経営システムに関する責任・権限

環境経営システムに関する責任・権限	
社長	1. 環境管理責任者の任命 2. 環境経営方針の制定 3. 環境経営システム実施及び管理に必要な資源の準備 4. 環境経営システムの定期的見直しの実施 5. 社内情報の外部公開可否決定 6. 経営における課題とチャンスを整理し、明確にする
環境管理責任者	1. 環境経営システムの確立、実施及び維持するための処置 2. 社長に対し、環境経営システムの実績報告 3. 環境経営システムの教育・訓練の計画・実施の責任者 4. 外部からの環境に関する苦情や要望の受付窓口
事務局	1. 環境管理責任者の補佐 2. 環境経営活動の推進、取り纏め
各部責任者	1. 環境経営活動の計画・実施の責任者 2. 改善活動の推進
従業員の役割	1. 環境経営活動計画に基づいた環境経営活動及び業務改善活動の推進

2-5 事業活動の内容

- ・本社
半導体・電子部品の代理店販売

2-6 事業の規模

- ・資本金 1000万円
- ・事業規模を表2に示す。

表2 事業規模

活動規模	単位	2022年度 実績	2023年度 計画	2023年度 実績
売上高	百万円	1,598	900	1019
従業員	人	7	7	7
床面積	m ²	743	743	743

3. 対象範囲

3-1 認証・登録範囲

本社(所在地は2-2項に記載)

3-2 認証・登録対象活動

半導体・電子部品の代理店販売

4. 環境経営目標

中期目標を表3に、活動内容を表4に示す。

表3 中期目標

項目	単位	基準 2018年5月～ 2019年4月	R02年度(41期) 2021年5月～ 2022年4月	R03年度(42期) 2022年5月～ 2023年4月	R04年度(43期) 2023年5月～ 2024年4月
1.CO2削減 削減率	%	基準	3	5	6
CO2総排出量	kg-CO2	27,420	26,597.1	26,013.2	25,753.0
電力使用量の削減	kwh	17,661	17,131.1	17,082.7	16,911.8
CO2排出量	kg-CO2	8,389	8,137.3	8,111.4	8,030.2
ガソリン使用量の削減	L	8,352	7,936.2	7,723.9	7,646.6
CO2排出量	kg-CO2	19,391	18,425.0	17,937.8	17,758.4
2.廃棄物排出量監視	%	基準	現状維持	現状維持	現状維持
一般廃棄物	kg	5.0	5.0	5.0	5.0
廃棄物排出量 合計	kg	5.0	5.0	5.0	5.0
3.水使用量削減 削減率(%)	%		2	3	4
水使用量	m	116.0	113.4	112.4	111.0
4.顧客コミュニケーション 推進(情報収集、対応等)	開催 回/月	営業会議 1	営業会議 1	営業会議 1	営業会議 1
5.グリーン購入	品数				
グリーン購入率	%	69.23%	71.3	71.5%	72.0%

(注1)二酸化酸素の排出係数は0.452。(東京電力エネルギーパートナーから購入)

(注2)有害化学物質は取扱っていない

(注3)グリーン購入率=(エコ製品数/購入品数)×100%

5. 環境活動計画、環境目標の実績、取組結果とその評価及び次年度の取組内容

5-1 2023年度の運用結果と評価(取組期間:2023年5月～2024年4月)

2023年度の目標、実績、取組結果と評価を表4に示す。

表4 2023年度の目標、実績、取組結果と評価

項目	単位	基準 2018年5月～ 2019年4月	目標 2023年5月～ 2024年4月	実績 2023年5月～ 2024年4月	結果 削減率等
1.CO2削減 削減率	%	基準	6		
CO2総排出量	kg-CO2	27,420	25,753.0	24,061.0	-12.3%
電力使用量の削減	kwh	17,661	16,911.8	15,716.0	-11.0%
CO2排出量 ※1	kg-CO2	7,983	76,800.0	7,104.0	-11.0%
ガソリン使用量の削減	L	8,352	7,646.6	7,379.0	-11.6%
CO2排出量	kg-CO2	19,391	17,758.4	17,119.0	-11.7%
2.産業廃棄物量の監視		基準	現状維持	現状維持	
一般廃棄物量	kg	5.0	5.0	5.0	
廃棄物排出量 合計	kg	5.0	5.0	5.0	0.00%
3.水使用量削減、削減率(%)	%	基準	4		
水使用量	m	116.0	111.0	93.0	-19.83%
4.顧客コミュニケーション 推進(情報収集、対応等)	開催 回/月	販売会議 1	営業会議 1	販売会議 1	- -
5.グリーン購入	品数	54/78		61/79	
グリーン購入率	%	69.23%	72.0%	77.21%	11.53%

※1:CO2排出量は基準・目標は電力排出係数0.452で算出した。

<コメント>

エアコンを新しくして電力使用量の少ない製品に変え、効率を上げたことにより電力使用量が減少した。

5-2 環境への負荷の自己チェック

環境負荷の実績を表5に示す。

表5 環境負荷実績

環境への負荷	単位	2022年度実績	2023年度実績
①温室効果ガス排出量	[二酸化炭素] Kg-CO ₂	27,879.0	24,049.0
② 水資源投入量	上水	m ³ 96	93
	工業用水	m ³ 0.0	0.0
③化学物質使用量	該当物質なし	kg 0.0	0.0
④エネルギー使用量	購入電力	kWh 17,341.2	15,716
	化石燃料(ガソリン等)	L 6,035.0	7,379
	新エネルギー	MJ 0.0	0.0
⑤物質使用量	資源使用量	kg 0.0	0.0
	循環資源使用量	t 0.0	0.0
⑥サイト内で循環的利用 を行っている物質等	利用された物質量	t 0.0	0.0
	水の利用料	m ³ 0.0	0.0

5-3 主要な環境活動計画の内容

2023年5月から2024年4月までの1年間の環境活動計画実施状況を表6に示す。

表6 環境活動計画・実施状況 2023年度(取組期間:2023年5月～2024年4月)
計画 ---> 実績 -->

表6 主な活動内容

項目	主な施策	23年/ 5～8月	23年/ 9～12月	24年/ 1～4月
1.CO2削減 削減率6%	電力のムダ排除			
電力使用量の削減 削減率6%	ガソリン使用効率化 空調機の温度管理 (担当:川口)			
ガソリン使用量の削減 削減率6%	エコドライブ (担当:小林)			
2.一般廃棄物量の監視	裏紙使用、再利用徹底 (担当:佐野)			
3.水使用量削減 削減率4%	節水、使用量監視 (担当:川口)			
4.顧客コミュニケーション 推進(情報収集、対応等)	的確な訪問 (担当:島崎)			
5.グリーン購入 グリーン購入率 72%	グリーン品の把握 (担当:佐野)			

※基準値との比較しての増減率を算出。電力については、全社照明をLED化、ガソリンについては、営業車1台は省エネルギー車使用。

5-3 次年度の取組内容

表7 環境経営活動の次年度の環境経営目標と中期目標 (期間:2024年5月～2025年4月)

項目	単位	基準	2024年度	中期目標	
		2023年5月～ 2024年4月	2024年5月～ 2025年4月	2025年5月～ 2026年4月	2026年5月～ 2027年4月
1.CO2削減 削減率	%	基準	1	2	2
CO2総排出量	kg-CO2	24,061.0	23,820.4	23,579.8	23,579.8
電力使用量の削減	kwh	15,716.0	15,558.8	15,401.7	15,401.7
CO2排出量	kg-CO2	7,104.0	7,103.0	6,961.9	6,961.9
ガソリン使用量の削減	L	7,379.0	7,305.2	7,231.4	7,231.4
CO2排出量	kg-CO2	17,119.0	16,947.8	16,776.6	16,776.6
2.廃棄物排出量監視	%	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持
一般廃棄物	kg	5.0	5.0	5.0	5.0
廃棄物排出量 合計	kg	5.0	5.0	5.0	5.0
3.水使用量削減 削減率(%)	%		1	1	1
水使用量	m	93.0	92.0	92.0	92.0
4.顧客コミュニケーション 推進(情報収集、対応等)	開催 回/月	販売会議 1	営業会議 1	営業会議 1	営業会議 1
5.グリーン購入	品数	61/79			
グリーン購入率	%	77.21%	78.5%	78.5%	78.5%

(注1)二酸化酸素の排出係数は0.452。(東京電力エネルギーパートナーから購入)

(注2)有害化学物質は取扱っていない

(注3)グリーン購入率=(エコ製品数/購入品数)×100%

表8 環境経営活動の次年度の環境経営計画（期間：2024年5月～2025年4月）

計画----->

項目	主な施策	24年/ 5～8月	24年/ 9～12月	25年/ 1～4月
1.CO2削減 削減率1%	電力のムダ排除 ガソリン使用効率化			
電力使用量の削減 削減率1%	空調機の温度管理 (担当:川口)		>	>
ガソリン使用量の削減 削減率1%	エコドライブ (担当:小林)		>	>
2.一般廃棄物量の監視	裏紙使用、再利用徹底 (担当:佐野)		>	>
3.水使用量削減 削減率1%	節水、使用量監視 (担当:川口)		>	>
4.顧客コミュニケーション 推進(情報収集、対応等)	的確な訪問 (担当:島崎)		>	>
5.グリーン購入 グリーン購入率 78.5%	グリーン品の把握 (担当:佐野)		>	>

6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

6-1 環境関連法規等の遵守状況

当社に適用される主な環境関連法規等は表9に示す。

表9 主な関連法規等

適用関連法規等	(施設、物質、事業活動等)
廃棄物処理法	一般廃棄物
消防法	消火器具等
自動車リサイクル法	営業車
家電リサイクル法	テレビ、冷蔵庫、エアコン等家電製品
グリーン購入法	紙類、文房具等
フロン排出抑制法	エアコン

当社は、環境関連法規について、過去5年間、現在に至るまで法規違反はありません。

6-2 違反、訴訟等の有無

環境に関わる違反の指摘・苦情、訴訟についても過去5年間、現在に至るまでありません。

7. 代表者による全体評価と見直しの結果

7-1 全体評価

1) 今回の評価及び指示内容等

- ①従業員全員が環境意識の向上に努めること。
 - ②5S活動を推進し、日常的に改善活動を行ってください。
- 2) 今後は環境経営の視点で二酸化炭素排出量だけではなく、それぞれの経費にも目を向けて中期経営目標を策定して、目標達成すべくエコアクション21の取り組みを継続します。

7-2 見直し結果

人材教育や研修による環境経営へ波及効果の検討等、2017年度版に則した内容がないか検討する。

- | | |
|-----------------------------------|----|
| ①環境経営方針の変更の必要性 | なし |
| ②環境経営目標及び環境経営計画の変更の必要性 | あり |
| 基準年を2023年5月～2024年4月にして中期目標を策定すること | |
| ③実施体制の変更の必要性 | なし |

7-3 その他

- 1) 次年度も、2017年度版での活動実施を推進する。
- 2) 本年度は、全社照明機器をLED化した。
- 3) 三菱電機グループのグリーン購入認定取得した。

以上